

2026年8月17日
AZ-COM丸和ホールディングス株式会社

代表取締役社長 和佐見勝が個人として「紺綬褒章」を受章

AZ-COM丸和ホールディングス株式会社の代表取締役社長の和佐見勝（わさみまさる・株式会社丸和運輸機関 代表取締役会長兼務）が個人として、東京大学基金に私財を寄付した功績が認められ、「紺綬（こんじゅ）褒章」を受章いたしましたことのお知らせいたします。

これに伴い、2026年7月31日（金）15時00分より、AZ-COM丸和ホールディングス株式会社東京本部において褒章の伝達式が執り行われ、東京大学（※1）理事・副学長の津田敦様より、褒章（メダル）、章記、木杯が授与されました。

※1 東京大学は、内閣府賞勲局より、公益のために私財を寄附された個人・団体に授与される「紺綬褒章」の公益団体の認定を受けており、東京大学基金に寄附、「紺綬褒章」の推薦要件に合致している人物について、東京大学から文部科学省（同省から内閣府へ）に推薦しています。

〈伝達式の様子、記念品〉



（左）東京大学 理事・副学長 津田敦様
（右）AZ-COM丸和ホールディングス(株)
代表取締役社長 和佐見勝



（左）章記及び褒章（メダル）
（右）木杯

〈伝達式後のコメント 和佐見勝〉

このたびは紺綬褒章受章の栄誉を賜り、大変光栄に存じます。日本や世界の未来を切り拓く学術・研究の推進に向けて行ってきた支援に対し、このような大きな評価をいただき、東京大学の皆様をはじめ、当社の事業を支えてくださるお客様、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。社会インフラを支える企業として、事業を通じた地域社会への貢献はもちろんのこと、次世代のイノベーションを創出する教育・研究機関への支援は極めて重要な使命であると考えております。今後も社会貢献活動を積極的に継続し、豊かな社会の実現と持続可能な発展に貢献してまいります。